

徳島県との包括連携協定の一環として、 県立高校にて蚊の生体を使った授業を実施

8月22日（木）、徳島県立脇町高等学校の1～3年生約30人を対象にオンライン授業を実施しました。高校生は兵庫県赤穂市にあるアース製薬の研究所 生物飼育室をバーチャル見学した後、当社研究部 有吉立マイスターと浅井一秀係長のレクチャーのもと、蚊の生体を使った誘引実験を行いました。また、徳島県 安全衛生課の担当者からは、ワンヘルスについての説明があり、人及び動物の健康、並びに環境の健全性は一つのものであるという考え方について理解を深めました。

徳島県と当社は包括連携協定、及びワンヘルス推進に向けた連携協定を締結しており、感染症の予防や啓発に関する活動を進めています。



オンラインにて当社研究員がレクチャー



徳島県の配布している資料
「知ってる？ワンヘルス」